

令和3年度 学校評価（中間評価）報告

令和3年度門前中学校学校評価（中間評価）を公開いたします。学校からのアンケートの結果報告と自己評価・分析と改善策を示しました。学校関係者評価委員の皆様からは多くのご示唆を頂きました。後期の学校運営に反映して参りたいと思います。以下にまとめたものを報告いたします。

重点目標	評価	分析
確かな学力の育成	B	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に対する態度は生徒・職員とも評価が高い。 ・英語検定に対する意識を高く持たせることが出来ていない。 ・読書に対する意識が低い。職員の指導も十分とは言えない。
委員から		<ul style="list-style-type: none"> ・どうして英検取得に向けて頑張ることが大切なのかという趣旨説明をすることで意識を高めることが出来る。 ・英検3級の取得率を50%から80%に引き上げるのなら英語の先生を増やすなど輪島市としても取組の手伝いをしてほしい。目標を高くしたいのなら指導のための補助も増やしてほしい。 ・いきなり80%でなくても年度毎に10%ずつ増やすなどステップを踏んだ取組を学校独自ではどうか。
改善策		<ul style="list-style-type: none"> ・<英検について>英検取得や英語を学ぶことの必要性を、1年生をはじめとして再度趣旨を伝えることで意識の向上を図る。英検テキストの購入を増やして、コース毎の取組や補充的な学習を行う。 ・<読書について>生徒によっては、漫画や絵と活字の混じった本でも読書数としてカウントすることで、本に親しませる。

重点目標	評価	分析
豊かな心の育成	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の生徒への対応を保護者は肯定的に捉えている。 ・生徒、教員が安定した人間関係の構築に努め、その成果を保護者が評価している。 ・語先後礼をはじめとして、挨拶が出来ている。 ・生徒会活動や部活動に積極的に取り組んでいる。
委員から		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は一人ひとり違うので細やかな対応を継続してもらいたい。
改善策		<ul style="list-style-type: none"> ・本人や保護者ともまめに対応をしていく。 ・生徒の情報を学年・校内で共有し、連携しながら対応していく。

重点目標	評価	分析
健やかな体の育成	B	<ul style="list-style-type: none"> ・耐える力の向上の育成に十分取り組んでいる。 ・学校内外の安全指導が徹底されている。 ・就寝時刻や家庭での決まり事などが十分ではない。
委員から		<ul style="list-style-type: none"> ・教員の評価が低い原因はどのようなことか。速く走ったり、長い時間走ったりする力が低いことに対する手立てを講じて欲しい。
改善策		<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育の授業では補助トレーニングを、部活動の練習では、走力・筋力トレーニングのメニューを取り入れることで、耐える力を鍛える。

重点目標	評価	分析
信頼される学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのが楽しい。信頼できる先生がいるという評価項目が生徒・保護者共に高い。 ・将来に対する夢や目標を持っている生徒の割合が低い。
委員から		・将来に対する夢や目標の数値が他の目標に対して低いようだが。
改善策		<ul style="list-style-type: none"> ・中高講話シリーズ（キャリア教育）を通して、将来のことを考える機会を設けている。 ・従来のキャリア教育（職業調べ、職場体験、体験入学など）と併せて将来を考える場としている。

重点目標	評価	分析
組織的な学校づくり	A	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善に向けて積極的な取組が実践されている。 ・各種たより等を通じて、情報発信が適切に行われている。 ・教員は服務規律を遵守している。 ・管理職への報告・連絡・相談が徹底されている。

【 其他のご意見 】

〈部活動について〉

- ・今後の部活動について、球技部（例えばソフトボール兼バスケットボール部を1週間交代で行うなど）のようなものを考えてはどうか？
- ・指導者の問題もあると思うが、小規模校の特性を生かした団体競技（ソフトボール・野球・バスケ）以外の個人競技ができないか？

〈PC端末の使用について〉

- ・入力操作の差を埋める手立てが必要な生徒がいた。苦手な生徒へのサポートがいる。（ローマ字表を下敷きにしたようなもの）
- ・入力の練習に時間がかかると思うので、その時間を確保したほうが良い。入力ができないことによる疎外感を持たせないようにして欲しい。